

zhubian

叶 明 刘寿永 主编

实用考试速记



SHIYONGKAOSHISUJI
ZHONGYAO

中药 药学 KAOSHI

麻黄(《本经》)

【速记歌诀】

麻黄发汗散寒用，宣肺平喘消浮肿。
性温利水治风水，虚人用之当慎重。

全面掌握 灵活运用 应对考试 备战临床

学苑出版社

实用考试速记中药

主编 叶 明 刘寿永

编委 王东华 李 建
李晓梅 宋景平
吴明发 张美玉
牟秀霞 李金立
张清湉 张 立
蒋莉莉 樊惠兰

尊苑出版社

图书在版编目(CIP)数据

实用考试速记中药/叶明,刘寿永主编. —北京: 学苑出版社, 2004. 4

ISBN 7-5077-2269-4

I. 实… II. ①叶… ②刘… III. 方歌—汇编 IV. R289.4

中国版本图书馆 CIP 数据核字(2004)第 016471 号

责任编辑:陈 辉

封面设计:李 戎 张致民

出版发行:学苑出版社

社址:北京市丰台区南方庄 2 号院世纪星 1 号楼

邮政编码:100078

网址:www.book001.com

电子信箱:xueyuan@public.bta.net.cn

销售电话:010-67675512、67602949、67678944

经 销:新华书店

印 刷 厂:北京市广内印刷厂

开本尺寸:850×1168 1/32

印 张:12.625

字 数:294 千字

版 次:2004 年 4 月北京第 1 版

印 次:2006年6月北京第3次印刷

印 数:5001—7000册

定 价:24.00元

· 中医药院校学生参考读物 ·

实用考试速记中药

实用考试速记汤头

实用考试速记针灸

用方临证指要

中医 150 证候辨证论治辑要

中医四大方证治要

中医辨证新方法论

针灸对穴实用手册

实用六解穴位辞典

实用中医辨证论治学基础

中医临床常用药对手册

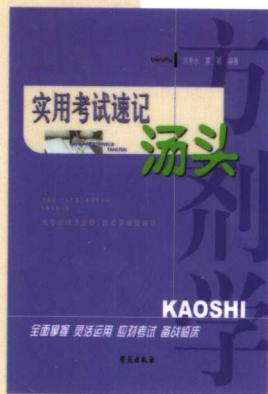
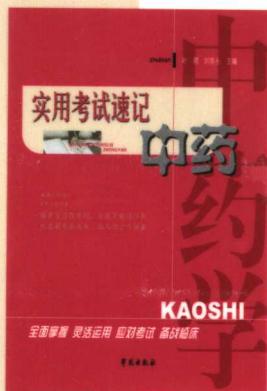
中医中药医古文难字字典

实用中医学典

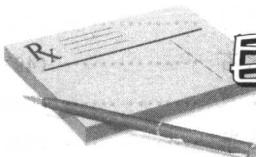
责任编辑：陈 辉

封面设计：李 戎

张致民



试读结束：需要全本请在线购买：www.ertongbook.com



目錄

12. 辛夷	(28)	35. 夏枯草	(47)
13. 葱白	(29)	36. 淡竹叶	(48)
14. 胡荽	(29)	37. 寒水石	(49)
15. 桤柳	(30)	38. 鸭跖草	(50)
二、辛凉解表药	(30)	39. 谷精草	(50)
16. 薄荷	(30)	40. 密蒙花	(51)
17. 牛蒡子	(31)	41. 青葙子	(51)
18. 蝉蜕	(32)	二、清热燥湿药	(52)
19. 淡豆豉	(33)	42. 黄芩	(52)
20. 桑叶	(33)	43. 黄连	(54)
21. 菊花	(34)	44. 黄柏	(55)
22. 野菊花	(35)	45. 龙胆草	(56)
23. 蔓荆子	(36)	46. 苦参	(57)
24. 葛根	(36)	三、清热凉血药	(58)
25. 柴胡	(37)	47. 犀角	(58)
26. 升麻	(38)	48. 水牛角	(59)
27. 浮萍	(39)	49. 生地黄	(59)
28. 木贼	(40)	50. 玄参	(60)
		51. 牡丹皮	(61)
		52. 赤芍	(63)
		53. 紫草	(63)
第二章 清热药		四、清热解毒药	(64)
一、清热泻火药	(41)	54. 金银花	(64)
29. 石膏	(41)	55. 连翘	(65)
30. 知母	(42)	56. 蒲公英	(66)
31. 芦根	(44)	57. 紫花地丁	(67)
32. 天花粉	(45)	58. 大青叶	(68)
33. 竹叶	(46)	59. 板蓝根	(69)
34. 桔子	(47)		

60. 青黛	(70)	88. 绿豆	(89)
61. 穿心莲	(70)	五、清虚热药	(89)
62. 牛黄	(71)	89. 青蒿	(89)
63. 蚊休	(72)	90. 白薇	(90)
64. 桂参	(73)	91. 地骨皮	(91)
65. 半边莲	(74)	92. 银柴胡	(92)
66. 垂盆草	(74)	93. 胡黄连	(93)
67. 土茯苓	(75)		
68. 鱼腥草	(75)	第三章 泻下药	
69. 射干	(76)		
70. 山豆根	(77)	一、攻下药	(95)
71. 马勃	(77)	94. 大黄	(95)
72. 马齿苋	(78)	95. 芒硝	(97)
73. 白头翁	(79)	96. 番泻叶	(98)
74. 秦皮	(79)	97. 芦荟	(99)
75. 鸦胆子	(80)	二、润下药	(99)
76. 红藤	(81)	98. 火麻仁	(99)
77. 败酱草	(82)	99. 郁李仁	(100)
78. 白花蛇舌草	(83)	三、峻下逐水药	(101)
79. 熊胆	(83)	100. 甘遂	(101)
80. 白蔹	(84)	101. 京大戟	(102)
81. 白鲜皮	(85)	102. 芫花	(102)
82. 漏芦	(85)	103. 巴豆	(103)
83. 山慈姑	(86)	104. 牵牛子	(105)
84. 四季青	(86)	105. 商陆	(106)
85. 金荞麦	(87)	106. 千金子	(107)
86. 地锦草	(87)		
87. 白毛夏枯草	(88)		

第四章 祛风湿药

107. 独活	(109)
108. 威灵仙	(110)
109. 防己	(111)
110. 秦艽	(111)
111. 稀莶草	(112)
112. 臭梧桐	(113)
113. 木瓜	(114)
114. 络石藤	(115)
115. 徐长卿	(115)
116. 桑枝	(116)
117. 桑寄生	(116)
118. 五加皮	(117)
119. 白花蛇(蕲蛇)	...	(118)
120. 乌梢蛇	(119)
121. 海桐皮	(119)
122. 蚕沙	(120)
123. 寻骨风	(121)
124. 海风藤	(121)
125. 千年健	(122)
126. 松节	(122)
第五章 芳香化湿药		
127. 苍术	(123)
128. 厚朴	(124)
129. 薑香	(125)
130. 佩兰	(126)
131. 砂仁	(126)
132. 白豆蔻	(127)
133. 草豆蔻	(128)
134. 草果	(129)
第六章 利水渗湿药		
135. 茯苓	(130)
136. 猪苓	(131)
137. 泽泻	(132)
138. 薏苡仁	(132)
139. 车前子	(134)
140. 滑石	(135)
141. 木通	(135)
142. 通草	(136)
143. 金钱草	(137)
144. 海金沙	(138)
145. 石韦	(139)
146. 草薢	(140)
147. 茵陈蒿	(140)
148. 地肤子	(141)
149. 冬瓜皮	(141)
150. 葫芦	(142)
151. 赤小豆	(143)
152. 泽漆	(143)
153. 蒲蓄	(144)

154. 瞿麦	(144)	176. 香橼	(165)
155. 灯心草	(145)	177. 柚橘	(166)
156. 冬葵子	(146)	178. 木香	(167)
		179. 香附	(167)
第七章 温里药		180. 乌药	(168)
		181. 沉香	(169)
157. 附子	(148)	182. 川楝子	(169)
158. 乌头	(149)	183. 荔枝核	(170)
159. 千姜	(150)	184. 青木香	(171)
160. 炮姜	(151)	185. 蕤白	(171)
161. 肉桂	(152)	186. 檀香	(172)
162. 吴茱萸	(154)	187. 刀豆	(173)
163. 细辛	(155)	188. 柿蒂	(173)
164. 花椒	(156)	189. 甘松	(173)
165. 草芨	(156)	190. 娑罗子	(174)
166. 草澄茄	(157)	191. 八月札	(174)
167. 丁香	(158)	192. 玫瑰花	(175)
168. 高良姜	(158)	193. 绿萼梅	(175)
169. 小茴香	(159)	194. 九香虫	(176)
170. 胡椒	(160)		

第八章 理气药

171. 橘皮	(162)	195. 山楂	(177)
172. 青皮	(163)	196. 神曲	(178)
173. 枳实	(164)	197. 麦芽	(178)
174. 枳壳	(165)	198. 谷芽	(179)
175. 佛手	(165)	199. 莱菔子	(180)
		200. 鸡内金	(180)

第九章 消食药

第十章 驱虫药

201. 使君子 (182)	223. 茜草 (199)
202. 苦楝皮 (183)	224. 棕榈炭 (200)
203. 槟榔 (184)	225. 蒲黄 (200)
204. 南瓜子 (185)	226. 花蕊石 (201)
205. 鹤草芽 (186)	227. 艾叶 (201)
206. 雷丸 (186)	228. 灶心土 (202)
207. 鹤虱 (187)	229. 羊蹄 (203)
208. 檀子 (187)	230. 藕节 (203)
209. 莞荑 (188)		
210. 贯众 (188)		

第十一章 止血药

211. 大蓟 (191)	231. 川芎 (206)
212. 小蓟 (191)	232. 乳香 (207)
213. 地榆 (192)	233. 没药 (208)
214. 芝麻根 (193)	234. 延胡索 (208)
215. 紫珠 (193)	235. 郁金 (209)
216. 白茅根 (194)	236. 姜黄 (210)
217. 槐花 (195)	237. 荞麦 (211)
218. 侧柏叶 (195)	238. 三棱 (211)
219. 仙鹤草 (196)	239. 丹参 (212)
220. 白及 (197)	240. 虎杖 (213)
221. 血余炭 (198)	241. 益母草 (214)
222. 三七 (198)	242. 鸡血藤 (215)
		243. 桃仁 (215)
		244. 红花 (216)
		245. 五灵脂 (217)
		246. 牛膝 (219)
		247. 穿山甲 (220)

第十二章 活血祛瘀药

248. 廉虫	(221)	272. 天竺黃	(241)
249. 水蛭	(221)	273. 竹茹	(241)
250. 蛭虫	(222)	274. 竹沥	(242)
251. 降香	(222)	275. 浮海石	(243)
252. 泽兰	(223)	276. 海蛤壳	(244)
253. 月季花	(224)	277. 磺石	(245)
254. 凌霄花	(224)	278. 海藻	(246)
255. 自然铜	(225)	279. 昆布	(247)
256. 王不留行	(225)	280. 黃藥子	(247)
257. 刘寄奴	(226)	281. 胖大海	(248)
258. 苏木	(227)	282. 猪胆汁	(248)
259. 干漆	(227)	二、止咳平喘药	(249)

第十三章 化痰止咳平喘药

一、化痰药	(228)	283. 苦杏仁	(249)
260. 半夏	(228)	284. 百部	(250)
261. 天南星	(230)	285. 紫菀	(251)
262. 白附子	(231)	286. 款冬花	(251)
263. 白芥子	(232)	287. 紫苏子	(252)
264. 皂莢	(234)	288. 桑白皮	(253)
265. 桔梗	(235)	289. 蕤蒡子	(254)
266. 旋复花	(236)	290. 枇杷叶	(255)
267. 白前	(237)	291. 马兜铃	(256)
268. 前胡	(237)	292. 矮地茶	(257)
269. 瓜蒌	(238)	293. 白果	(258)
270. 浙贝母	(239)	294. 洋金花	(259)
271. 川贝母	(240)	第十四章 安神药		
			295. 朱砂	(260)

296. 磁石 (261)
 297. 龙骨 (263)
 298. 琥珀 (264)
 299. 酸枣仁 (265)
 300. 柏子仁 (266)
 301. 远志 (267)
 302. 合欢皮 (269)

第十六章 开窍药

321. 麝香 (288)
 322. 冰片 (290)
 323. 苏合香 (291)
 324. 石菖蒲 (292)

第十五章 平肝息风药

303. 羚羊角 (270)
 304. 石决明 (271)
 305. 牡蛎 (272)
 306. 珍珠 (273)
 307. 珍珠母 (274)
 308. 珊瑚 (275)
 309. 紫贝齿 (276)
 310. 代赭石 (276)
 311. 钩藤 (277)
 312. 天麻 (279)
 313. 刺蒺藜 (280)
 314. 决明子 (281)
 315. 稗豆衣 (282)
 316. 全蝎 (282)
 317. 蜈蚣 (283)
 318. 僵蚕 (284)
 319. 地龙 (286)
 320. 罗布麻 (287)

第十七章 补虚药

- 一、补气药** (295)
 325. 人参 (295)
 326. 西洋参 (296)
 327. 党参 (297)
 328. 太子参 (298)
 329. 黄芪 (298)
 330. 白术 (300)
 331. 山药 (301)
 332. 白扁豆 (302)
 333. 甘草 (303)
 334. 大枣 (304)
 335. 馄糖 (305)
 336. 蜂蜜 (305)
二、补阳药 (306)
 337. 鹿茸 (306)
 338. 巴戟天 (308)
 339. 肉苁蓉 (308)
 340. 仙茅 (309)

341. 淫羊藿	(310)	367. 北沙参	(329)
342. 胡芦巴	(311)	368. 南沙参	(329)
343. 杜仲	(311)	369. 麦门冬	(330)
344. 续断	(312)	370. 天门冬	(331)
345. 狗脊	(313)	371. 石斛	(331)
346. 骨碎补	(314)	372. 玉竹	(332)
347. 补骨脂	(314)	373. 黄精	(333)
348. 益智仁	(315)	374. 百合	(333)
349. 冬虫夏草	(316)	375. 枸杞子	(334)
350. 蛤蚧	(316)	376. 桑椹	(334)
351. 胡桃肉	(317)	377. 墨旱莲	(335)
352. 核桃仁	(318)	378. 女贞子	(336)
353. 紫河车	(318)	379. 龟板	(336)
354. 莆丝子	(319)	380. 鳖甲	(337)
355. 沙苑子	(320)	381. 黑芝麻	(338)
356. 锁阳	(320)		
357. 黄狗肾	(321)		
358. 韭子	(321)		
359. 阳起石	(322)		
三、补血药	(322)	382. 五味子	(339)
360. 当归	(322)	383. 乌梅	(341)
361. 熟地黄	(324)	384. 五倍子	(342)
362. 何首乌	(324)	385. 浮小麦	(343)
363. 夜交藤	(325)	386. 糯稻根须	(343)
364. 白芍	(326)	387. 麻黄根	(344)
365. 阿胶	(327)	388. 椿根皮	(344)
366. 龙眼肉	(328)	389. 石榴皮	(345)
四、补阴药	(329)	390. 诃子	(346)
		391. 肉豆蔻	(347)

第十八章 收涩药

392. 赤石脂	(347)	411. 升药	(365)
393. 禹余粮	(348)	412. 铅丹	(366)
394. 罂粟壳	(349)	413. 炉甘石	(367)
395. 莲子	(350)	414. 硼砂	(367)
396. 芡实	(351)	415. 明矾	(368)
397. 山茱萸	(352)	416. 皂矾	(369)
398. 金樱子	(353)	417. 毛茛	(370)
399. 桑螵蛸	(354)	418. 大蒜	(370)
400. 覆盆子	(355)	419. 斑蝥	(371)
401. 乌贼骨	(355)	420. 蟾酥	(372)
402. 刺猬皮	(357)	421. 马钱子	(373)
			422. 蛇床子	(374)
			423. 露蜂房	(375)
			424. 木芙蓉叶	(375)
403. 瓜蒂	(358)	425. 血竭	(376)
404. 常山	(359)	426. 檀脑	(377)
405. 胆矾	(360)	427. 大风子	(378)
406. 藜芦	(360)	428. 木槿皮	(378)
			429. 丝瓜络	(379)
			430. 松香	(379)
			431. 孩儿茶	(380)
407. 硫磺	(362)	432. 瓦楞子	(381)
408. 雄黄	(363)	433. 守宫	(381)
409. 砒石	(364)			
410. 轻粉	(365)	中药索引	(383)

中药学总论

一、中医学的发展概况

在我国的辽阔大地和海域，分布着种类繁多、产量丰富的天然药材资源，包括植物、动物和矿物，古代本草书籍所载已逾3000种，经目前整理，则达8000种左右。这些宝贵资源的开发与有效利用，已有很悠久的历史，也是我国医药学发展的物质基础。几千年来，中医、中药对于保障人民健康和民族繁衍起着不可忽视的作用。

中药是我国传统药物的总称。中药具有独特的理论体系和应用形式，充分反映了我国历史、文化、自然资源等方面的特点。由于其来源以植物性药材居多，使用也最普遍，所以古来相沿把药学称为“本草”。本草典籍和文献资料十分丰富，记录着我国人民发明和发展医药学的智慧创造和卓越贡献，并较完整地保存和流传下来，成为中华民族优秀文化宝库中的一个重要内容。及至近代，随着西药学在我国的传播，本草学逐渐改称为“中医学”。

1. 古代药物知识的起源和积累

中国劳动人民几千年来在与疾病做斗争的过程中，通过实践，不断认识，逐渐积累了丰富的医药知识。由于太古时期文字未兴，这些知识只能依靠师承口授，后来有了文字，便逐渐记录下来，出现了医药书籍。这些书籍起到了总结前人经验并便于流

传和推广的作用。中国医药学已有数千年的历史，是中国人民长期同疾病做斗争的极为丰富的经验总结，对于中华民族的繁荣昌盛有着巨大的贡献。据考证，秦汉之际，本草流行已较多，只可惜这些本草都已亡佚，无可查考。现知的最早本草著作称为《神农本草经》，著者不详，根据其中记载的地名，可能是东汉医家修订前人著作而成。

(1) 《神农本草经》全书共三卷，收载药物包括动、植、矿三类，共 365 种，每药项下附有性味、功能与主治，另有序例简要地记述了用药的基本理论，如有毒无毒、四气五味、配伍法度、服药方法及丸、散、膏、酒等剂型，可说是汉以前中国药物知识的总结，并为以后的药学发展奠定了基础。

(2) 南北朝，梁代陶弘景（公元 452~536 年）将《神农本草经》整理补充，著成《本草经集注》一书，其中增加了汉魏以下名医所用药物 365 种，称为《名医别录》。每药之下不但对原有的性味、功能与主治有所补充，并增加了产地、采集时间和加工方法等，大大丰富了《神农本草经》的内容。

(3) 唐代，由于生产力的发展以及对外交流日益频繁，外国药物陆续输入，药物品种日见增加。为了适应形势需要，政府指派李勣等人主持增修陶氏所注本草经，称为“唐本草”，后又命苏敬等重加修正，增药 114 种，于显庆四年（公元 659 年）颁行，称为《新修本草》或《唐新本草》，此书由当时的政府修订和颁行，所以可算是中国也是世界上最早的一部药典。这部本草载药 844 种，并附有药物图谱，开创了中国本草著作图文对照的先例，不但对中国药物学的发展有很大影响，而且不久即流传国外，对世界医药的发展做出了重要贡献。

(4) 宋代的《开宝本草》、《嘉祐补注本草》，都是总结性的。到了北宋后期，蜀医唐慎微编成了《经史证类备急本草》（简称《证类本草》）。他将《嘉祐补注本草》与《图经本草》合并，增药